

2007年4月9日
ホソカワミクロン株式会社

ホソカワアルピネ社(ドイツ)の新工場建設始まる

当社の有力海外子会社であるホソカワアルピネ AG. で、懸案であった新工場の建設が始まりました。同社は、創業 110 年近いドイツの総合的粉体技術の名門であり、微粒子領域における乾式、湿式粉碎機や分級装置技術を得意とするホソカワグループのヨーロッパにおける中核企業となっています。

(注)1987年、当社が友好的買収によってグループ化。

また、同社はプラスチック薄膜製造装置の分野でも 50 年を超える歴史を持ち、同分野で世界有数の地位を占めています。

【会社概要】

会社名：Hosokawa Alpine AG. (アウグスブルグ市、ドイツ)

社長：Peter Krieg

創業：1898年(本年創業109年)

資本金：12,900,000ユーロ(約20億円)

従業員：530名

総面積：約55,000㎡

【工場建設目的】

ホソカワミクロングループの優秀な粉体技術を提供するトップ企業として、老朽化した工場設備(築約80年)を新築することによって、生産性および収益性の大幅な向上を図り、その市場基盤とブランド力を維持、向上させます。

(注)現工場を維持した場合との比較において、生産性の向上並びに保守、光熱費、物流等の経費節減効果は、年間3億円を下らないと見込んでいます。

【総設備投資額】

約30億円(工場建屋：約28億円、機器設備：約2億円)

【スケジュール(予定)】

第一期工事 2007年3月着工、2007年12月完了

第二期工事 2008年3月着工、2008年12月完了

【新工場概要(主たる用途)】

第一期 機器/稼動部品テスト、塗装、最終組立、出荷・物流 敷地面積 7,100㎡

第二期 用途：機械・シートメタル加工 敷地面積 3,900㎡

合計 11,000㎡

(御参考)現製造工場全敷地面積：15,600㎡

第1/2期工場完成後総敷地面積：18,300㎡

以上、お知らせいたします。

ホソカワアルピネ AG. 敷地写真

【敷地全体】



【研究棟】

